

平 30 年度 土木工事標準積算基準 改正概要
(平成 30 年 10 月 1 日改正)

○新規策定項目一覧

番号	項 目	内 容	掲載頁
1	新規	○第Ⅱ編第2章共通工 ⑩ガス切断工	①437
2	新規	○第Ⅱ編第4章コンクリート工 ④張りコンクリート工	①643～650
3	新規	○第Ⅵ編第1章 標準単価 【市場単価廃止に伴う標準単価への移行】 土木工事標準積算基準書へ記載 ・区画線工 ・高視認性区画線工 ・排水構造物工 ・橋梁塗装工 ・構造物とりこわし工 ・コンクリートブロック積工	②893～918
4	新規	○第Ⅶ編第14章公園 ①都市公園事業における遊具設置工事の積算について ・「大型遊具」の積算の留意事項の記載	③295～297

○廃止項目一覧

番号	項 目	内 容	掲載頁
5	廃止	<ul style="list-style-type: none"> ○第Ⅰ編第4章③近接工事における間接工事費等の調整について ○第Ⅱ編第1章⑤人土工（ベルトコンベヤ併用） ○第Ⅱ編第2章②採取小割 ○第Ⅱ編第2章③－2裏込栗石投入工（コンクリートブロック張） ○第Ⅱ編第2章⑯－2鋼材現場ガス切断工 ○第Ⅱ編第5章⑭－1切土及び発破防護柵工 ○第Ⅲ編第3章②－3コンクリート工（横取りを行う場合） ○第Ⅲ編第3章③－2仮設備工（砂防コンクリート生産設備） ○第Ⅲ編第3章③－2仮設備工（軌条及び機械設備） ○第Ⅲ編第3章⑦水替とい工 ○第Ⅲ編第3章⑨堤体部保護工（隅石張） ○第Ⅳ編第2章⑥飾り高欄 ○第Ⅳ編第2章⑩道路植栽工（客土工）（上層30cm） ○第Ⅳ編第3章⑨－2貼紙防止シート工 ○第Ⅳ編第3章⑮－2路面清掃工（都市ブラシ式） ○第Ⅳ編第3章⑮－6視線誘導標清掃工 ○第Ⅳ編第3章⑮－8橋梁付属物清掃工 ○第Ⅳ編第3章⑳－1仮覆工板設置・撤去工 ○第Ⅳ編第3章㉑調整ポスト取付工 ○第Ⅳ編第4章④観測井戸設置工 	

※以下に記載している歩掛は全て一部改正されているが、主な改正内容のみを記載する。

○土木工事積算基準書【I】改正内容一覧

番号	項目	内容	掲載頁
6	第I編第2章 工事費の積算 ②間接工事費 (共通仮設費)	共通仮設費率の補正における、表-2 地域補正の適用について、対象条件の明確化。 ・「(上下合計)」の追記。 ・「車線変更を促す」の追記。	①19
7	第I編第2章 工事費の積算 ②間接工事費 (共通仮設費)	(3) その他 ・災害発生時における補正係数の設定について明確化。	①20
8	第I編第2章 工事費の積算 ②間接工事費 (共通仮設費)	・重建設機械分解・組立(クローラ式杭打機)における、適用建設機械の追加。 追加機械: 鋼管ソイルセメント杭打機	①30
9	第I編第2章 工事費の積算 ②間接工事費 (共通仮設費)	・表5. 2、5. 3 「オールケーシング掘削機」における対象区分の追加。	①31 ①32
10	第I編第2章 工事費の積算 ②間接工事費 (共通仮設費)	2-3 準備費 (1) 3) ・積算内容の明確化。	①34
11	第I編第2章 工事費の積算 ②間接工事費 (共通仮設費)	2-5 安全費 (2) 積算方法 ・安全費の積算方法について、共通仮設費率に含まれる項目(④, ⑧, ⑩)と積み上げで計上する項目(⑦, ⑧)の明確化。	①34, 35
12	第I編第2章 工事費の積算 ②間接工事費 (現場仮設費)	現場管理費の項目について「公共事業労務費調査費用」が含まれていることを明示。	①39

番号	項目	内容	掲載頁
13	第Ⅰ編第2章 工事費の積算 ②間接工事費 (現場管理費)	現場管理費率の補正における、表3.4地域補正の適用について、対象条件の明確化。 ・「(上下合計)」の追記。 ・「車線変更を促す」の追記。	①42
14	第Ⅰ編第2章 工事費の積算 ②間接工事費 (現場管理費)	3) その他 ・災害発生時における補正係数の設定について明確化。	①43
15	第Ⅰ編第2章 工事費の積算 ③現場発生品及び支給品運搬	1-2現場発生品及び支給品運搬 ・適用出来ない範囲の記載を明確化 (「旧橋撤去工記載内容見直し」に伴う記載(4)の追加)	①49
16	第Ⅰ編第5章 建設機械運転労務費②原動機燃料消費量	表2.1運転1時間当り燃料消費量 ・No.106 ロータリ除雪車 建設機械等損料算定表の改訂に伴い <u>修正</u> ・ジョイントクリーナ 建設機械等損料算定表の改訂に伴い <u>削除</u>	①81
17	第Ⅰ編第9章 工事の一時中止に伴う増加費用等の積算	2-2(2)算定方法 ・別表-1注意書きを追記。	①111
18	第Ⅰ編第10章 施工箇所が点在する工事の積算	語句の修正。 ・1「第Ⅰ編第4章③近接工事における間接工事費等の調整について」で定める近接工事における間接費の調整とならない工事」から「100m程度を越えて点在する工事」へ修正。 ・2(3)「対象地区毎」から「施工箇所毎」へ修正。	①115
19	第Ⅰ編第11章 1日未満で完了する作業の積算	2.作業日当り標準作業量 記載の削除・第Ⅱ編第2章共通工「採取小割」 記載の修正・第Ⅲ編第2章河川維持工「梱包」 記載の追加・第Ⅳ編第3章道路維持工 「橋落防止装置工」・「沓座拡幅工」	①120 ①123 ①124
20	第Ⅰ編第12章 工事日数及び日当り作業量	【製本頁数の関係から第12章を[Ⅲ]に記載】 ③作業日当り標準作業量 記載の削除・修正	③11~180

番号	項目	内容	掲載頁
21	第Ⅱ編 第1章土工	③-2 作業土工（埋戻工） 代表機械の変更	①192
22	第Ⅱ編 第1章土工	⑤安定処理工 ・表3. 2 代表機械の変更	①205
23	第Ⅱ編 第2章共通工	①-6 現場吹付法砕工 歩掛改正に伴う記載の修正	①239～241
24	第Ⅱ編 第2章共通工	③コンクリートブロック積（張）工 ・標準単価への移行による記載の修正 ・表3. 4 注意書きの記載の追加 ・表3. 10、21、22 記載内容見直しによる記載の削除	①257～258
25	第Ⅱ編 第2章共通工	⑤-1 場所打擁壁工（1） ・表3. 3、4. 4 記載の追加 ・表3. 4、7、10、12、15、17 代表機械の変更	①298～308
26	第Ⅱ編 第2章共通工	⑤-2 場所打擁壁工（2） ・表2. 2 語句の追加 ・表2. 3 代表機械の変更	①311
27	第Ⅱ編 第2章共通工	⑧ジオテキスタイル工 ・適用出来ない範囲の記載を追加	①321
28	第Ⅱ編 第2章共通工	⑨連続地中壁工（柱列式） ・表3. 1、8.（1）、（6） 「クローラ式アースオーガ」の掘削径の修正	①329 ①332～333
29	第Ⅱ編 第2章共通工	⑩-1 排水構造物工 ・1-2-8 適用出来ない範囲の記載を追加 ・表3. 20 注意書きに「敷モルタルは含まない」 旨記載の追記 ・表3. 28 適用出来ない範囲の記載を追加 ・表3. 30 代表機械の追加・削除	①335 ①350 ①355～356
30	第Ⅱ編 第2章共通工	⑩-3 排水構造物工（場所打ち水路（本体）） ・コンクリート打設工法の追加 ・表3. 2 記載の追加 ・表3. 6 代表機械の追加・削除	①364～367

番号	項目	内容	掲載頁
31	第Ⅱ編 第2章共通工	⑩-4排水構造物工（場所打ち集水枡・街渠枡（本体）） ・コンクリート打設工法の追加 ・表3.2 記載の追加 ・表3.5 代表機械の追加・削除	①368～371
32	第Ⅱ編 第2章共通工	⑬-2雪寒仮囲い工 ・歩掛改定による記載の追加	①774～781
33	第Ⅱ編 第2章共通工	⑰旧橋撤去工 ・適用出来る範囲の内容の直しによる記載の追加	①443～444
34	第Ⅱ編 第2章共通工	⑳発泡スチロールを用いた超軽量盛土工 ・歩掛改訂による記載の追加、削除 ・表3.8 代表機械、材料の変更	①464～474
35	第Ⅱ編 第2章共通工	㉑函渠工（1） ・表3.2、5.1 記載の追加 ・表3.5 代表機械、材料の変更	①482～486
36	第Ⅱ編 第2章共通工	㉑函渠工（2） ・表2.2、3.1 記載の追加 ・表2.3 代表機械、材料の変更	①487～489
37	第Ⅱ編 第3章基礎工	①-2中堀工 ・諸雑費率について、注意書きの記載を追加。	①510
38	第Ⅱ編 第3章基礎工	①-3鋼管ソイルセメント杭工 ・杭径の適用範囲を拡大 ・杭径毎の適用範囲を図示 ・後沈設工法の追加 ・施工サイクルの記載を削除 ・施工歩掛改訂に伴う変更（積算の簡素化） ・固化剤添加量の変更 ・添加剤使用量について、後沈設方式の反映	①513～521
39	第Ⅱ編 第3章基礎工	②-1リバーサーキュレーション工 ・工程作業順序について、図の修正	①535
40	第Ⅱ編 第3章基礎工	②-4大口径ボーリングマシン工 ・設計杭径及び削孔径の修正 ・施工フローの修正	①548～556

番号	項目	内容	掲載頁
41	第Ⅱ編 第3章基礎工	④ニューマツチンクケーソン工 ・表4. 1、4. 2 酸素呼吸装置について損料表の記載との整合 ・その他、記載の修正	①577
42	第Ⅱ編 第4章コンクリート工	①コンクリート工 ・張りコンクリートの新規設定 ・コンクリート打設工法の追加	①625～635
43	第Ⅱ編 第4章コンクリート工	②型枠工 ・張りコンクリートの新規設定 ・表3. 1（条件区分）について「トンネル非常駐車帯、箱抜き」の追加 ・表3. 3 代表機材の記載の追加	①636～638
44	第Ⅱ編 第5章仮設工	②-1 バイプロハンマ工 ・表1. 1、1. 2、3. 8、3. 10 鋼矢板型式の追加に伴う修正 ・図3-2、表3. 2、3. 3、3. 35 油圧式バイプロハンマ規格変動に伴う修正	①662～716
45	第Ⅱ編 第5章仮設工	⑮濁水処理工（一般土木工事） ・適用範囲について、記載の修正	①786
46	第Ⅱ編 第5章仮設工	⑱仮設電力設備工 ・基本料金について記載の追加 ・単価表について記載の修正	①796、804
47	第Ⅱ編 第5章仮設工	⑲グラフによる標準的な仮設電力設備の積算 ・グラフの改定	①813～814
48	第Ⅱ編 第5章仮設工	⑳交通誘導警備員 ・休憩、休憩時間についても交通誘導を行う場合には、交替要因も含めて計上出来るよう改正	①818
49	第Ⅲ編 第1章河川海岸	①-1 消波根固めブロック ・表3. 3、3. 4、3. 5 区分の追加	①828～830
50	第Ⅲ編 第1章河川海岸	③消波工 ・（12）単価表について注意書きの記載の追加 ・（16）数値の修正	①858、876
51	第Ⅲ編 第1章河川海岸	⑤軟弱地盤上における柔構造樋門・樋管工 ・記載の追加（諸雑費数量）	①885～886

番号	項目	内容	掲載頁
52	第Ⅲ編 第2章河川維持	①堤防除草工 ・大型自走式（履带式）の削除 ・表4. 1、4. 3、4. 5、4. 7、4. 9 積算単位を10m ² に修正	①889～897
53	第Ⅲ編 第2章河川維持	②堤防天端補修工 ・表3. 3 代表機械の変更	①904
54	第Ⅲ編 第2章河川維持	⑰連節ブロックの水中吊落し工 ・連節ブロック水中吊落し材料表の削除 (別途計上とする)	①972～973

○土木工事積算基準書【Ⅱ】改正内容一覧

55	第Ⅳ編 第1章舗装工	①-1路盤工（下層路盤）（上層路盤） ・仕上がり厚について実数を入力するよう修正 ・仕上がり層区分の追加	②8～14
56	第Ⅳ編 第1章舗装工	⑤コンクリート舗装工 ・適用できる範囲の記載を追加	②48
57	第Ⅳ編 第1章舗装工	⑤-3連続鉄筋コンクリート舗装工 ・施工フローについて記載の追加（目地切り・清掃）	②56
58	第Ⅳ編 第2章付属施設	①-5防雪柵設置撤去工 ・適用出来ない範囲を記載	②75
59	第Ⅳ編 第2章付属施設	③-1路側工 ・表3. 3 基礎碎石規格の記載の追加	②116
60	第Ⅳ編 第3章道路維持 修繕工	③舗装版切断工 ・表3. 2 代表材料の記載の追加	②156
61	第Ⅳ編 第3章道路維持 修繕工	④道路打換え工 ・工法選定の注意書きにおける適用基準の修正	②160
62	第Ⅳ編 第3章道路維持 修繕工	⑪-3橋梁補強工（コンクリート巻立て）（1） ・適用出来ない範囲の明確化 ・表3. 7 代表材料の変更	②205、210
63	第Ⅳ編 第3章道路維持	⑪-4橋梁補強工（コンクリート巻立て）（2） ・適用出来ない範囲の明確化 ・表3. 6 代表材料の変更	②212、216

番号	項目	内容	掲載頁
64	第IV編 第3章道路維持	⑫-2 橋梁補修工（支承取替工） ・「沓座コンクリートはつり」、「下部工ブラケット取付」の記載の追加 ・3-9 各種足場の使用について、記載の追加	②223～230
65	第IV編 第3章道路維持	⑬落橋防止装置工 ・記載の追加 (下線部追加： <u>電動式</u> コアボーリングマシン、 <u>電動</u> ハンマドリル、削岩機 [ハンマドリル (<u>空圧式</u>)])	②244～251
66	第IV編 第3章道路維持	⑮路面清掃工（機械清掃） ・表3.1 機種（規格）の修正 ・表6.1、6.2、6.3、6.4、7.1 歩掛改定に伴う修正	②264～269
67	第IV編 第4章共同溝工	①-2 共同溝工（2） ・表6.1、6.3、13 単価表 機械損料の改定による機種の修正	①337～358
68	第IV編 第5章トンネル工	①-2 トンネル（NATM）[機械掘削工法] ・表4.2 摘要欄記載の修正 ・4-6 非常駐車帯 非常駐車帯における歩掛適用箇所の追記	②404 ②458
69	第IV編 第5章トンネル工	②小断面トンネル工（NATM） ・表4.2、5 単価表 機種規格の削除、追加の記載	②554 ②577～585
70	第IV編 第6章道路除雪工	①道路除雪工 ・運転労務、単価表 機種規格の記載の修正	②596、603～610
71	第IV編 第7章橋梁工	①鋼橋製作工 ・5-2 輸送費 輸送単価の回帰式の改定	②630
72	第IV編 第7章橋梁工	④-1 プレベーム桁製作工 ・6 主桁製作用機械 損料額の改定	②708
73	第IV編 第7章橋梁工	⑦ポステンション桁製作工 ・5 機種の選定等 損料額の改定	②728

番号	項目	内容	掲載頁
74	第IV編 第7章橋梁工	⑧プレキャストセグメント主桁組立工 ・適用範囲の明記 ・表3.1、4.1、4.2、5.1、7単価表 歩掛改定に伴う修正	②730～732
75	第IV編 第7章橋梁工	⑨PC橋架設工 ・3-3-4機械器具損料 損料額の改定	②737
76	第IV編 第7章橋梁工	⑩PC橋片持架設工 ・表13.1 損料額の改定	②775
77	第IV編 第7章橋梁工	⑭架設支保工 ・表5.2 表の追加（各支保ごとに供用日数の表を整理）	②815
78	第IV編 第7章橋梁工	⑰歩道橋（側道橋）架設工 ・表4.5 記載の修正（注意書きの追加）	②829
79	第IV編 第7章橋梁工	⑲橋台・橋脚工（1） ・表3.2、3.3、3.4、3.5、3.6 3.7、3.8、3.9、3.10、3.11 3.12 諸雑費率の追加	②849～854